

調査書の作成について

記入上の注意

記載事項、記載要領等は、中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という）に準ずるものであるが、次の点に留意して記入する。

○ 令和3年3月中学校卒業見込みの者等について、留意点を示す。

1 「2 各教科の学習の記録」

(1) 各教科の観点ア、イ、ウ、エ及びオについては、次の表の観点に対応する。

教科	観 点
国 語	ア 国語への関心・意欲・態度
	イ 話す・聞く能力
	ウ 書く能力
	エ 読む能力
	オ 言語についての知識・理解・技能
社 会	ア 社会的事象への関心・意欲・態度
	イ 社会的な思考・判断・表現
	ウ 資料活用の技能
	エ 社会的事象についての知識・理解
数 学	ア 数学への関心・意欲・態度
	イ 数学的な見方や考え方
	ウ 数学的な技能
	エ 数量や図形などについての知識・理解
理 科	ア 自然事象への関心・意欲・態度
	イ 科学的な思考・表現
	ウ 観察・実験の技能
	エ 自然事象についての知識・理解
外国語 (英語)	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度
	イ 外国語表現の能力
	ウ 外国語理解の能力
	エ 言語や文化についての知識・理解
音 楽	ア 音楽への関心・意欲・態度
	イ 音楽表現の創意工夫
	ウ 音楽表現の技能
	エ 鑑賞の能力
美 術	ア 美術への関心・意欲・態度
	イ 発想や構想の能力
	ウ 創造的な技能
	エ 鑑賞の能力
保 健 体 育	ア 運動や健康・安全への関心・意欲・態度
	イ 運動や健康・安全についての思考・判断
	ウ 運動の技能
	エ 運動や健康・安全についての知識・理解

教科	観 点
技 術 ・ 家 庭	ア 生活や技術への関心・意欲・態度
	イ 生活を工夫し創造する能力
	ウ 生活の技能
	エ 生活や技術についての知識・理解

- (2) 第1学年及び第2学年の観点別学習状況及び評定は、指導要録に記載されたものを転記する。ただし、観点別学習状況の転記に当たっては、Aを○とし、B及びCは空欄とする。
- (3) 第3学年の観点別学習状況は、1学期(前期)までの状況を総合して評価したものを記入する。
ただし、令和2年度については、3年次の全教科の成績が算出された段階までのものとする。
記入の方法は、前項に準ずる。
- (4) 第3学年の評定は、1学期(前期)までの状況を総合して評定したものを記入する。
ただし、令和2年度については、3年次の全教科の成績が算出された段階までのものとする。
なお、すべての生徒について5段階による評定を記入するものとし、上位より「5」「4」「3」「2」「1」とする。

2 「3 総合的な学習の時間の記録」

第1～3学年における「総合的な学習の時間」について、主な学習活動及び評価の観点を踏まえて、生徒の学習状況の特徴等を記入する。

3 「4 特別活動等の記録」

- (1) 学級活動における係名、生徒会活動における役員名、学校行事における役割等を記入する。
- (2) 「その他の活動」については、特記すべきものがあれば具体的に記入する。
- ① 郡市単位以上の展覧会、各種の大会及び他団体（郡市単位以上）の主催する行事等における活動（入賞、その他）
 - ② その他学校内外における生徒の活動等（表彰、部活動、ボランティア活動、その他）

4 「5 行動の記録」

第1学年及び第2学年は指導要録に記載されたものを転記する。第3学年は指導要録の記載に準ずるものとし、十分満足できる状況にあると判断される場合には○印を記入し、他の場合は空欄とする。

5 「6 出欠の記録」

指導要録に準じて記入する。ただし、卒業見込みの者の第3学年の記録は、11月末までのものを記入する。

6 「7 参考となる諸事項等の記録」

次のうち特記すべき事項等があれば記入する。

- ・各教科や総合的な学習の時間における学習状況等
- ・特別活動等における活動状況等
- ・学校生活全体にわたって見られる特徴及び性格等